

秋・冬 合併号

編集・発行

東京都新宿区環境部

リサイクル推進課

〒160 新宿区歌舞伎町1-4-1

TEL 3209-1111

年3回(7月、11月、3月)発行

1995・11・26 Vol.10



ジングルベル 音楽でごみが出る 「事業者 責任?」

作者註: このサンタさんは、エライですねえ! でも、サンタさんだけの責任でしょうか?
(漫画ゴミック「廃棄物」Vol.1 高月絃著(株)日報より)

再生品使用促進クイズ

問 23区と東京都が共同で開発したトイ
レットペーパー・ティッシュペーパーの
ブランド名は、次のうちどれ。



- ①さつきの夢23
- ②こまつの夢23
- ③みどりの夢23

はがきにクイズの答えと、住所・氏名・年齢・電話番号・ご意見ご感想をお書きの上、リサイクル推進課までご宛頃ください。正解者のなかから抽選で50名の方にリサイクルグッズ詰め合わせを差し上げます。〆切は12月5日(消印有効)。発表は発送をもってかえさせていただきます。

フリーマーケット 情報

| 月 | 日 | 場所 | 問い合わせ先 |
|-----|------|--------|-----------|
| 12月 | ○3日 | 新宿野村ビル | 3226-6800 |
| | ☆10日 | 明治公園 | 5228-3307 |
| | ○17日 | 新宿野村ビル | 3226-6800 |
| | ○23日 | 新宿中央公園 | 3226-6800 |

○印は、リサイクル運動市民の会の主催
☆印は、日本リサイクル運動市民の会の主催
詳細は、上記問い合わせ先にお尋ねください。

耳寄り情報

あなたの商店・事務所も
リサイクル推進優良事業者になつませんか!!



リサイクル活動に取り組む商店・事務所の姿を区内アピールしその商店等の利用を推奨します。
認定を受けられるリサイクル活動とは.....
・再生古紙商品の販売コーナーを設けている。
・貰い物袋の持参呼びかけ、物品販売時の包装物の発生抑制。
・地域の資源回収への具体的な貢献。
・充電池・ペットボトルの回収、再資源化を図っている。
・消費者に対するリサイクルに関する情報の伝達活動を行っている。
・商店・事業所内で、資源回収の徹底、従業員教育の実施。
認定をうけると.....
・認定書・標示プレート・ステッカーをお渡します。
・事業活動における広告等で、区から認定を受けた「リサイクル推進優良事業者」と表示することができます。
・「リサイクル推進優良事業者」の認定期間は3年です。
・区は、「リサイクル推進優良事業者」の取り組みを広報、パンフレット等で取り上げ、区民、在勤者へのPRに努めます。
申請方法等詳しくはリサイクル推進課まで.....

編集後記

今回の編集は、本当に大変でした。中でも一番大変だったのは、「ごめんください」のコーナー、だって担当者が取扱に行行ったのが、なんと今月の4日だったんですね。今まで担当者の机の中に入っていたんですね。6ヶ月も、担当の記憶がのこっているのかなあ、調査資料もきちんとこっているのかなあと心配でしたが、やはり部行不明、もう一ヶ月。それはから下がりながらやっと完成。まったく。やはり日目から整理整頓を心がけています。ただひとつ心地いのものは、なにかくそう私の机の中だろう。えへん。

白色度の低い再生紙の使用は常識 —ヨーロッパの公共機関とホテル—

松田美夜子
(リサイクル研究家)

世界のリサイクル事情 その10

ヨーロッパの国々の政府機関や行政を訪ねて、スゴイナといつも感心するのは、使い終えた紙の回収ボックスが廊下のあちこちに設けられていることです。

しかも、とにかくパンフレットや資料の紙の色が、日本の新聞紙の色と同じくらいの白さです。真っ白ではないのです。

なぜでしょうか。

それは、次の理由からです。

紙には木材を原料にして新しいバルブ100%からできた紙、一度使った紙を回収してそれを溶かし、脱墨した古紙バルブからできた紙の二種類があります。前者を純バ

ルプ紙、後者を再生紙といいます。

では、純バルブ紙と古紙バルブ100%の再生紙とでは、製造するときにかかるエネルギー原単位はどの位の差があるのでしょうか。

最も大きな差は電力消費量と炭酸ガスの発生量です。

次のデータを見てください。

電力消費量 炭酸ガス発生量

純バルブ 2000Kwh/t 2.6t/t

古紙バルブ 300Kwh/t 0.5t/t

つまり、純バルブはその製造工程で、古紙バルブの約7倍の電力を使い、5倍の炭酸ガスを発生させます。

しかも、もしこれらの紙がリサイクルされずにごみになって焼かれる、紙1トンあたり1.8トンの炭酸ガスを発生させます。

つまり、再生紙を使わずに、生まれたばかりの新しいバルブ100%の紙を私たちが、どんどん使捨ててしまったら、また、莫大な電力を消費し、多量の炭酸ガスを発生させながら、紙を製造しなければならず、森林を伐採しなければならないのです。

それにしてもこのデータは迫力があります。紙をもしリサイクルせずに焼却したら、

1トンの紙を焼却すると4.4トンの炭酸ガスを発生させています。これが積み重なって地球の温暖化と結びつくのです。このことを知ると炭酸ガスを吸収してくれる森林を私たち、紙をムダに使うことで切り落としてはいけないとつくづく思います。

紙の白さについては、白色度という目安を使います。ヨーロッパの国々が使っているコピー用紙やパンフレットの白色度は「55」です。日本の公共機関のコピー用紙やパンフレットの白色度は「80」か「85」です。白色度「85」になると目が痛くなるほど真白です。「55」の白さは新聞紙の色で

白いというのは塩素で漂白しているからです。こうなると白さにこだわると、さらに地球を傷つけることになります。

新聞紙と同じ白色度の再生紙100%の紙をヨーロッパの公共機関が使っている理由が納得いくことでしょう。

環境先進国では、どの国の高級ホテルの化粧室もトイレットペーパーが再生紙100%であるのは、この理由からです。

古タイヤが甦みがえるの巻

使用済タイヤを再生する工場が全国で40ヶ所あります。これらは、「再生タイヤ全国協議会」として組織されています。そのメンバーでもある埼玉県にあるブリヂストンTRK㈱におじゃました。



↑この工場でタイヤがリサイクルされています。



品質は新品タイヤに劣らないもの。再生されたタイヤは、一般販売価格の6割位で取引先に販売されています。



みりちゃんの得たネレポート

←回収する古タイヤは、大型トラック、バス用のもので、主に大型車の利用が多い、バス会社、運送会社、地方自治体などと取引しています。

お知らせ

リサイクル推進課では、3月中旬、こちらのタイヤ再生工場バス見学会を予定しております。詳しくはリサイクル推進課までお問い合わせ下さい。